

## 第30回全道ユース(U-18)フットサル選手権大会 旭川地区予選大会開催要項

- 1 主旨 北海道のフットサルの普及、振興のため、高校生年代のフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的とし、本大会を実施する。併せて、第6回全日本ユース(U-18)フットサル大会北海道予選をかねる。
- 2 名称 第30回全道ユース(U-18)フットサル選手権大会旭川地区予選
- 3 主催 旭川フットサル連盟  
旭川地区サッカー協会 2種委員会
- 4 日時 平成30年12月9日(日) 予選リーグ1日目(8時～17時)  
平成30年12月15日(土) 決勝トーナメント1回戦(9時～12時)  
平成30年12月16日(日) 決勝リーグ(13時～18時)
- 5 会場 10日:旭川西高等学校 体育館  
15日:旭川大学 体育館(高校ではありません)  
16日:旭川大学 体育館(高校ではありません)
- 6 参加資格 (1)フットサルチームの場合  
①(公財)日本サッカー協会に「フットサル2種」、「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。  
②前項のチームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。なお3名を上限に3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。  
③外国籍選手は1チームあたり3名までとする。  
(2)サッカーの場合  
①(公財)日本サッカー協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。  
②2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。なお3名を上限に3年生(18歳)の選手の参加を認める。男女の性別は問わない。  
(3)地区大会を通して選手は、他のチームで参加していないこと。  
(4)本大会フットサル参加料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。  
①フットサルチームの場合 2000円  
②サッカーチームの場合 4000円

**参加料 12,000円 (フットサル登録料4000円を含む)**

参加料振込先 北海道銀行 大町支店(715)  
普通預金 番号0438730  
受け取り 中林 信也  
住所 旭川市川端町5条9丁目1-8 TEL0166-52-1215

**各学校名で12月3日(月)までに振込みをお願いします。**

- 7 競技方法 参加チームは16チームです。4ブロックでの予選リーグ後、上位2チームずつの決勝トーナメント・リーグを行う。  
試合時間は、予選は8分-2分-8分のランニングタイムで実施。  
予選ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち3、引き分け1、負け0とする。ただし、勝点合計が同じ場合は以下の順序により決定する
- ①当該チーム内の対戦成績
  - ②当該チーム内の得失点差
  - ③当該チーム内の総得点数
  - ④グループ内の総得失点差
  - ⑤グループ内の総得点数
  - ⑥下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
- |     |             |       |
|-----|-------------|-------|
| (ア) | 警告1回        | 1ポイント |
| (イ) | 警告2回による退場1回 | 3ポイント |
| (ウ) | 退場1回        | 3ポイント |
| (エ) | 警告1回に続く退場1回 | 4ポイント |
- 決勝トーナメント1回戦は12分-3分-12分のランニングタイムで行う。  
あいさつはゲーム前のみ行う。決勝トーナメントにおいて勝敗が決しない場合には即PK方式で決定する。(各チーム5人、決しない場合はサドンデス方式)  
代表決定は上位4チームのリーグ戦、試合時間は8分-3分-8分のプレーイングタイムとし優勝チームのみを地区代表とする。
- 8 競技規則 本年度（公財）日本サッカー協会のフットサル競技規則による。  
ベンチに入ることの出来る人数は12名以内とする  
(交代要員9名以内、役員3名以内)とする。なお、登録された20名の中で毎試合出場選手をメンバー表にて報告する。なお提出するメンバー表は各チームで用意すること。
- 9 懲罰
- (1) 本大会の予選は、懲罰規定上の同一協議会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
  - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
  - (3) 本大会期間中に警告累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
  - (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
  - (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、該当チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
  - (6) その他の、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
- 10 参加申し込み 添付しました参加選手名簿と参加申込書に、登録し得る20名までの必要事項を記入の上申し込む。なお、3年生の登録人数は3名以内とする。  
**参加選手名簿、申込書、選手変更は下記の期日までにメールで西高 中林 まで。**  
**なお別紙公印入りの参加選手名簿、フットサル大会参加申込書、サッカーの選手証は試合当日(9日)持参してください。当日確認します。**

申し込み締め切り日 平成30年 12月 3日(月)  
選手変更締め切り日 平成30年 12月 7日(金)

- 1 1 申込先 〒 070-0815  
旭川市川端町5条9丁目1-8 旭川西高校  
フットサル担当 中林 信也  
TEL 0166-52-1215 FAX0166-52-2974  
アドレス takara@hokkaido-c.ed.jp
- 1 2 審判 参加チームで互いに審判を担当する。(後日連絡します)
- 1 3 ユニホーム等 (1) ユニフォーム  
①フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩の異なり判断しやすい正副のユニフォームを参加申込書に記載し、各試合には正副ともに携帯すること。  
②チームユニフォームのうち、シャツの色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判断しうるものであること。  
③フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。  
④シャツの全面、背面に参加申込書に登録した選手番号をつけること。ショーツにも選手番号をつけることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。  
⑤選手番号については、1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーがつけることとする。必ず本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号をつけること。  
⑥ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担すること。  
⑦その他のユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に則る。  
(2) ビブス  
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。  
(3) 靴  
キャンパス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用のシューズタイプのもの。
- 1 4 監督会議 午前の試合のチーム=9日の8時00分より体育館舞台上にて  
午後の試合のチーム=9日の11時30分より体育館舞台上にて
- 1 5 負傷および事故責任 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行う。  
選手はスポーツ保険または、それに準じた保険に加入していること。
- 1 6 組み合わせ 11月21(水) 16:00~  
旭川西高校にて専門委員で抽選

17 その他

- (1) 会場設営は、西高選手で行います。
- (2) マッチコーディネーションミーティング
  - ①予選リーグ：監督会議時に併せて実施する。
  - ②決勝トーナメント：各試合競技開始時間の40分前
  - ③ミーティングには、運営スタッフ・監督・審判出席のもと行う。
- (3) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意すること。
- (5) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (6) 本実施要項に記載のない事項については、旭川地区2種委員会にて決定する。
- (7) 優勝チームは平成30年1月19、20日に札幌市で開催される全道大会への参加を義務づける。

・参加チーム 東・北・西・南・永嶺・農業・工業・商業・実業・旭大・龍谷・明成  
留萌・富良野・富良野緑峰・旭川高専 以上16チーム